



# ご・あ・ん・な・い

おしらせ

## 子育てセンター子ども夏祭り大会

暑さを忘れ、ひととき親子で楽しくお祭り気分にひたりませんか

●日時…8月26日(木)10時~12時●会場…精道幼稚園庭園と遊戯室●対象…0~6歳の子どもと保護者●費用…無料●内容…ヨーヨーつり、金魚すくい、健康調査等●問い合わせ…社会教育文化課(☎38-2091)

## 自動車N〇x法による車種規制等の説明会

「自動車から排出される窒素酸化物の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法」の制定に伴い、各事業所では窒素酸化物の排出量の少ない車を使っていたようになります。その説明会を次のとおり開催します。

●日時…9月10日(金)、13日(月)、16日(木)いずれも14時~●会場…兵庫県民会館9階ホール●申し込み…はがきに①事業所名(氏名)②所在地(住所)③参加人数④参加希望日⑤連絡先を記入し、開催日の5日前までに、県保健環境部環境局大気課自動車公害係(〒650-6300神戸市中央区下山手通5-10-1 ☎078-341-7710内線3370)へ

●問い合わせ…環境保全課(☎38-2051)

## 美術博物館臨時休館

展示入れ替えのため、8月30日(月)から9月3日(金)まで臨時休館します。

問い合わせは美術博物館(☎38-5432)へ。

## 老人健康相談

●日時…8月26日(木)14時~16時●会場…福祉会館●内容…専門医師による相談・助言●問い合わせ…社会福祉協議会(☎32-7530)

## 農業委員会廃止

平成5年7月19日で芦屋市の農業委員会は廃止しました。農地の転用届等、農業委員会の業務は、経済課農林係(☎38-2033)で受け付けます。

## 痴ほう性老人家族会

高齢者を介護するかたがたの交流会を開催します。

●日時…8月19日(木)13時30分~15時30分●会場…芦屋保健所●内容…仁明会病院デイケアセンターの梯室長からのアドバイス●問い合わせ…芦屋保健所健康課(☎32-0707)

## 知事と語る 阪神土曜対話室

●日時…9月18日(土)9時30分~11時30分●会場…尼崎市中小企業センター●内容…県政についての意見を知事が直接お聞きします●申し込み…8月16日~31日までに電話で阪神尼県民課(☎06-481-7641内線57)へ

## ハローワーク阪神合同選考会

●日時…8月24日(火)13時~15時●会場…尼崎市中小企業センター(尼崎市昭和2-6-68)●職種…事務、営業、販売、

製造職●求人対象…おおむね40歳以下の人を中心●その他…当日職業相談コーナーあり、履歴書を持参●問い合わせ…西宮公共職業安定所(☎0798-71-3721)

## 子育てフォーラム のびのびいきいき子育てのすすめ

●日時…9月6日(木)13時~16時30分●会場…西宮市立勤労会館ホール●内容…講演とフォーラム(入場無料)●講演…「乳幼児の心の発達と親の悩み」●講師…服部祥子(大阪教育大学助教授)●その他…定員200人(先着順)、託児(1歳半~4歳児、約50人)あり●申し込み…はがきで(社)兵庫県保育協会阪神地区会(〒653西宮市段上町2-10-19 ☎0798-52-7979)へ。

## 常設暴力相談所

暴力団追放兵庫県民センターでは、常設暴力相談所を設け、暴力団に対する相談に応じています。ベテランの相談員が警察や弁護士と連絡アドバイスします。「尼崎暴力相談所」(☎06-416-8930)と「神戸暴力相談所」(☎078-304-8930)で、土・日・祝日を除く10時~16時を受け付けをしていますのでご利用ください。問い合わせは(財)暴力団追放兵庫県民センター(☎078-304-8930)へ。

## こうのとりセミナー

子育て通信学習「こうのとりセミナー」の9月受講生を募集します。若いカップルや新婚夫婦、新父母などを対象とするもので受講期間は1年間(平成5年9月~6年8月)、費用は1人1コース5000円です。

詳しく述べ、兵庫県立こどもの館「こうのとりセミナー係」(☎0792-67-1153)へ。

## 東部市場まつり

●日時…8月21日(土)17時~21時(雨天決行)●会場…中央卸売市場東部市場、屋根付駐車場(神戸市東灘区深江浜町1-1)●内容…生鮮食料品、花などの奉仕販売ほか●問い合わせ…中央卸売市場東部市場(☎078-413-7071)

## 兵庫医科大学市民健康講座

●日時・内容…8月21日(土)①脳血管性痴呆の予防と治療②アルツハイマー型痴呆の症状と治療、8月28日(土)①MRSA感染症の現状と対策②C型肝炎の現状と対策、時間はいずれも14時~16時●会場…兵庫医科大学校内●その他…費用無料、申し込み不要●問い合わせ…兵庫医科大学病院管理課庶務係(☎0798-45-6611)

## 納期

**市県民税(普通徴収)**  
第2期分 8月1日~8月31日  
法人市民税・事業所税  
6月決算法人 8月1日~8月31日  
◎市税の納付には便利な口座振替をご利用ください●問い合わせは、税務管理課課制係(☎38-2015)へ

## 市役所は

毎週土曜日が休みです  
保育所や環境処理センター(ごみ収集)などの生活関連施設、図書館などの文化体育施設は從来通り業務を行っています。



市内を地域的に見た場合、緑の絶対量が不足しているエリアもあり、今後も量的な維持と増大が必要です。六甲山の緑は量的に大きな要素であり、積極的な保全を図ります。中央市街地の緑は既存の緑を保全し、公益施設の緑量の増大に努めます。山手では、ペランダ绿化や壁面绿化等で緑の増大を図り、芦屋沖地区は芦屋浜地区以上の绿化を目指して、まちづくりを目指します。

芦屋らしい緑をつくるため、潤いを与えるような緑を育てたり、樹種や管理方法に地域的特性を出し、親しみのある緑を行う必要があります。

都市の绿化推進にあたっては、市民と行政がお互いの役割分担の中で、緑化活動を行なう必要があります。

このため、市民や企業は、自らの

具体的な緑量増大の目標値として、具体的な緑量増大の目標値として、行い、街路樹・公園・公共施設の绿化を進めいくとともに、市民の行い、街路樹・公園・公共施設の绿化を促進し、行政は総合的な観点から全体計画の策定と実施を行い、緑化活動を支援する具体的な仕組みをつくり上げます。

市では行政が積極的に绿化を進めているとともに、市民の行い、道路、学校等、公共施設で7万五千本の植栽を行ない、民間で「一万五千本の植栽を行なうことを目標とします。」

## ひと女と男 バランスある社会へ⑤ 女子差別撤廃条約の批准①

「女子に対するあらゆる形態の差別撤廃条約」(女子差別撤廃条約)は、女性も個人として男性と平等な権利機会を享受できることを目指すことを目指して

一九七九年(昭和54年)第三十四回国連総会で採択されました。

この条約は、「国連婦人の十年」の中の最

大の成果といわれており、国際連合憲章、世

界人権宣言、国際人権規約、女子差別撤廃宣

言などに規定されている性による差別禁止の原則を具体化したもので、

世界人口の半分を占める女性の潜在力が十

分に發揮されていないという認識を背景とし

て、女性の地位向上を目指した世界的規模の取組みの中の出来事でした。

世界はこの条約を署名をして、統

一周年をはかる具体的取り組みといえます。

これらの改正は、実生活において女性の地

位向上をはかる具体的取り組みといえます。

これによる国籍取得の際の父母両亲主義の採用(次回)、国民年金法の改正による女性の年金権の確立、家庭教育のあり方の検討などを行いました。

法の制定を行いました。法制面では民法の改

正による配偶者の相続分の引き上げ、国籍法

の改正による国籍取得の際の父母両亲主義の採用(次回)、国民年金法の改正による女性の年金権の確立、家庭教育のあり方の検討などを行いました。

法の制定を行いました。法制面では民法の改

正による配偶者の相続分の引き上げ、国籍法

# 花と緑いっぱいのまちづくり計画 -10カ年で10万本の植樹を目指して-

## 緑化施策

基本的な考え方に基づき、現況をふまえ、緑化目標を実現させるために今後次のような施策を展開します。

### ●公共公益施設の緑化

公園、道路、学校等を中心に公共施設の緑化を積極的に行います。また市内で特に緑化努力が必要な区域を「緑化推進区域」等として指定したり、多くの駅等を核として、水辺や道路で緑のネットワークを形成します。

### ●緑の管理体制

公共公益施設および公共の緑を対象として管理の一元化を図ります。また、比較的軽い剪定方法や、デザイン的に優れた剪定方法を採用し、緑の量の確保につなげていきます。

### ●民有地の緑化

緑化推進区域等を中心に緑化を考えていますので、具体的な事業を進める際には、ご協力をお願いします。また、市内の各町や住区ごとにそのコミュニティを特徴づけるような樹木や花を選定し、シンボルツリーとして、緑化の施策に反映させていきます。

### ●民有地における緑の保全

神社林やまとまりのある緑を中心保全を図り、「緑ゆたかな美しいまちづくり条例」に基づき、保護樹、保護樹木の指定を増やしていくことを検討します。また外から見える樹木等で、枝幅、幹回り、目通り径等が一定数以上のものや、景観にすぐれた生け垣等を対象として、重点的に保全します。

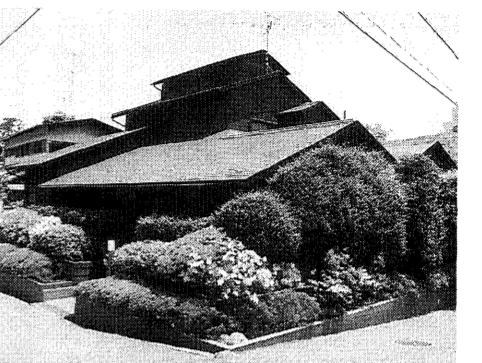
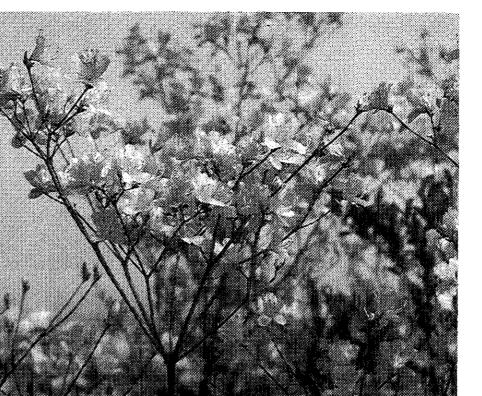
### ●普及啓発活動および顕彰制度

芦屋市緑化協会の諸活動を拡充し、普及啓発に努めるとともに、民間の緑化努力に対し、特に顕彰制度を設け、緑化意欲の推進を図ります。また、学校での緑化教育や、緑化活動の充実と、高齢者のボランティア活動や生涯学習の内容に緑化活動を積極的に組み込みます。

### ●民間の参加協力等の促進

緑化協会への一般会員の加入勧誘等のPRを積極的に行なうほか、市民と行政との懇談会的な機会を設け、市民による組織的な緑化団体を積極的に育成し、住民参加システムの充実を図ります。

また、市内の成熟した植木等がやむを得ない理由で不要になる場合、希望者や公共施設に配布するようなシステム「グリーンバンク」を設置します。この「グリーンバンク」にあらかじめ登録しておき、必要が生じた時点に対応できるような方法も考えています。



整え、すぐれた生活環境をつくり出す重要な働きをもつっています。これらのこと考慮し、現存する緑を守りつつ、緑が不足したり失われた地域の特性を造り、本市及び市内各地域の特性に緑化を進めていくことが必要だと考えます。緑化活動の担い手としては、本市では個人庭園の緑が特徴的ひとつで、大きな比重を占めていることからも、皆さまの理解と協力が必要です。このため緑化の対象や地域の特性に応じて、市民と行政がそれぞれの役割を持ち一体となって緑化を進めていくことが必要だと考えます。

## 緑ゆたかな美しいまちづくり条例 基本理念(第2条要約)

①本市のすぐれた環境美は、自然美に加えて先人の賢明な努力の集積により形成されたものであるとの認識に立つべきこと

②われわれ芦屋市民は、自然と人間との新たな調和を希求し、自然の整理に即してその実現を図り、もってより美しい環境を創造して、これを将来の市民に継承すべきこと

③全ての市民が有する健康で文化的な生活を営む権利の保障は、市長、市民および事業者がそれぞれの責務を自覚し、あらゆる力を尽くしてその実現を図るべきこと

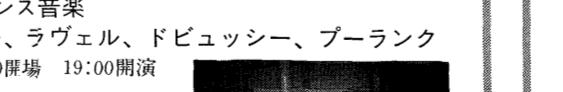
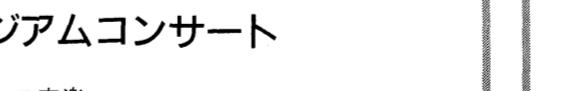
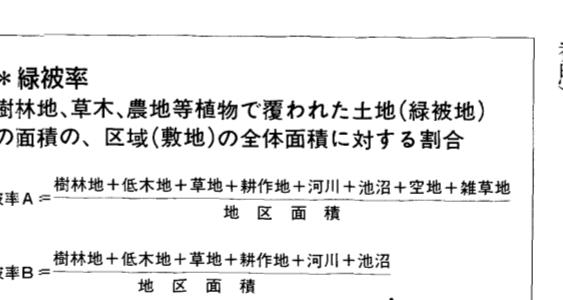
## 緑化目標

市街地の緑被率(※参考)  
樹林地、草木、農地等植物で覆われた土地(緑被地)の面積の、区域(敷地)の全体面積に対する割合

緑被率A =  $\frac{\text{樹林地} + \text{低木地} + \text{草地} + \text{耕作地} + \text{河川} + \text{池沼} + \text{空地} + \text{雜草地}}{\text{地区面積}}$

緑被率B =  $\frac{\text{樹林地} + \text{低木地} + \text{草地} + \text{耕作地} + \text{河川} + \text{池沼}}{\text{地区面積}}$

樹木緑被率 =  $\frac{\text{樹木面積}}{\text{地区面積}}$



## 教育のページ

このページのお問い合わせは社会教育文化課  
(☎382091)へ。



美術館で行っている子ども造形教室

③芦屋の歴史と文学講座  
は、芦屋の生活文化史について、十月中旬に五回、美術博物館で行われます。  
④学芸員が解説をする美術鑑賞のバス・ツアー「美術館めぐり」を十一月に計画しています。

毎月一回のペースで続けており、三年目に入っています。  
①源氏物語を原典で読む講座は、  
②エイジレスライフ・セミナーは常に若々しく生きることを目指す講座で、さまざまなかつて、年間五講座二十四回開催しています。  
財団事業部では、四月から次のように催しを、ルナ・ホールで行います。  
五月一桂 米朝独演会  
五月一パンガードジャズ  
六月一モダン・ダンス

いずれも満員の盛況で、みなさんとも楽しんでいただけたようです。  
さて、これらのラインナップ。

あなたなら  
傷つきませんか？

（「差別をなくそう県民運動」優良賞）



芦屋市文化振興財団は、今年10月で設立5周年を迎えます。これからも市民の皆さんのご希望にお応えしたいと考えています。

お問い合わせ、ご意見は下記へどうぞ。

谷崎潤一郎記念館（谷崎文学関係）  
伊勢町12-15 ☎23-5852  
美術博物館（美術・歴史・富田碎花関係）  
伊勢町12-25 ☎38-5432  
文化振興財団事業部（ルナ・ホール事業関係）  
業平町8-24 ☎31-4962

文化振興財団は、市から委託を受け、谷崎潤一郎記念館の運営・美術博物館の運営を行っています。展覧会企画・実施するほか、関係資料の収集・保存、研究など大切な仕事です。講座や体験学習などによる普及活動も地道に続けています。富田碎花旧居の管理運営も受け持っています。また、ルナ・ホール事業は、財團の自主事業で、芦屋にふさわしい音楽、映画、演劇、芸能などを積極的に公演しています。

**講座・講演などは**  
①源氏物語を原典で読む講座は、  
②エイジレスライフ・セミナーは常に若々しく生きることを目指す講座で、さまざまなかつて、年間五講座二十四回開催しています。

芦屋こども風土記シリーズは、これまでに、「芦屋の伝説」「郷土歴史散歩」の二点を刊行しています。

ルナ・ホールへどうぞ

主な事業



谷崎館を訪れたドナルド・キーン氏

## 文化は

# 市民みんなのもの

## がスタート

公民館の「にほんごがつきゅう」が六月からスタートしました。この学級は日本語の会話や読み書きに不自由な人（在住・在勤）を対象に、現在二十一人、八ヵ国の人々が毎週木曜日に学んでいます。

受講生は、留学生やイタリア料理のシェフ、中国残留者の子ども、主婦、大学講師、労働者など年齢もさまざまです。芦屋らしい多様性を示しています。受講生一人ひとりが日本語の力と学習目的が違うため、受講生には一人ずつボランティアがついて、都合の良い時間帯で一对のレッスンが行われています。

**芦屋市文化振興財団**

—幅広い文化事業を展開—

生涯学習ということが盛んに言われるようになり、市民の知的欲求はますます高くなっています。これにこたえて、市民の知恵や力を借りて、みんなで文化の水準を高めていく方法が各地でとられています。芦屋市も、昭和六十三年に、芦屋市文化振興財団を設立して、市と財団が力を合わせて、多様な文化事業に取り組んでいます。そのあらましをご紹介します。



マンツーマンで勉強しています

受講生は皆さんとても熱心で、自分で教材をもちこんで指導をお願いしたり、レッスンの終りには自分から宿題を求めたりして、日ごろから活躍しています。受講生の申し込みや、ボランティアの登録も随時受け付けていますので、公民館（☎314955）へご連絡ください。

受講生の申し込みや、ボランティアの登録も随時受け付けていますので、公民館（☎314955）へご連絡ください。

この「広報あしや」を公演当日ご持参の方は、当日券を前売券料金扱いとなります。※前売券売り切れの場合は、当日券を発行致しませんので、上記扱いも中止となります。

△問い合わせ△  
**芦屋市文化振興財団**  
業平町8-24  
(☎31-4962)

### 第7回たそがれコンサート

日時 8月28日（土）午後6時開演  
会場 精道中学校グラウンド（雨天 体育館）



出演 精道中吹奏楽部・合唱部、精道小5・6年生、宮川小3年生、打出浜小5年生、市立芦屋高音楽部、上村彰洋（津軽三味線）  
問い合わせ●青少年愛護センター（☎31-8229）

### 芦屋市谷崎潤一郎記念館開館5周年記念 『伝統芸能の夕べ』

潤一郎ゆかりのかたがたによる「地歌」と「舞」と「狂言」と

9月20日（月）料金￥3,000円（前売）  
￥3,500円（当日）  
開演 PM. 6:00

- 箏曲「春琴抄」菊原初子と琴友会 尺八・永廣孝山
- 地 歌「残月」菊原初子、菊原光治ほか
- 地歌舞「雪」山村栄清芳
- 京 舞「蓬生」井上かづ子

- 対談「潤一郎さんのことども」菊原初子・茂山千五郎
- 狂言小説「ささめ雪」茂山千之丞
- 狂 言「枕物狂」茂山千五郎ほか



潤一郎肖像 安田毅彦画